

教員公募要項（社会言語学）

1. 職名及び員数	特任講師または特任助教 1名 *本公募は、「平成 28 年度国立大学改革強化推進補助金（特定支援型）」（優れた若手研究者の採用拡大支援）によるものです。
2. 所属	世界言語社会教育センター
3. 担当予定科目	(1) 学部の担当予定科目は、以下のとおりです。 ・世界教養プログラム科目（基礎演習、地域言語 A「英語」など） ・言語文化学部専修プログラム科目（導入科目、概論科目、選択科目など） (2) 特任講師として採用される場合は、大学院総合国際学研究科博士前期課程科目の担当があります。 その他、年度によって必要な科目ないしリレー講義の一部
4. 専門分野	社会言語学
5. 応募資格	専門分野に関し、極めて高度の教育研究上の指導能力を有し、書類の提出時において以下の全ての要件を満たす方とします。 1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有し（採用予定日までに取得する見込の方を含む）研究上の顕著な業績を有する方、もしくは、これと同等以上の研究上の業績を有する方 2) 言語変異、言語接触、言語地理学、ダイグロシア、コード・スイッチングなど、広く社会言語学の観点から教育研究を行える方 3) 英語で講義、指導が行える方。なお、国籍は問いませんが、日本語が母語でない場合は、テニユアが付与される時点までに日常的なコミュニケーションができるレベルの日本語の習得に意欲を持つ方 4) 本学の教育理念に合致した教育活動ができ、かつ、大学の行事・業務・運営等に積極的に関与できる方 5) 2019年(平成 31年) 4月 1日において、年齢 40歳未満であること
6. 採用予定日	2017年(平成 29年) 2月 1日
7. 任期	採用日から 4年間 4年目に行われる審査においてテニユアの付与が認められた場合は、任期の定めのない教員に移行します。テニユアの付与が見送られた場合は、転出等の準備のために、最長 1年間任期を延長することができます。
8. 待遇	給与は年俸制によります。その他の就業条件については、国立大学法人東京外国語大学の規則及び規定に従うことになります。
9. 提出書類	以下の全ての書類を応募期限までに送付先へ提出してください。 1) 履歴書（本学所定様式「履歴書」）1通 2) 研究教育業績一覧（本学所定様式「研究教育業績一覧」）1通 3) 主要研究業績 3点各 2部 ・いずれも、単著または筆頭著者のものに限ります。 ・博士の学位を有している方は、必ず博士論文（博士論文を基にした出版物を含む。）を含めてください。 ・主要業績の提出方法は、次のとおりとします。 オリジナル 1部+A4判またはB4判のコピー（製本されていないもの）1部

	<ul style="list-style-type: none"> ・選考の過程で、追加提出を求めることがあります。 4) 主要研究業績の概要（本学所定様式「<u>主要研究業績の概要</u>」1枚程度）3点各1部 ・上記3)の主要業績3点それぞれについて、英語または日本語で記述してください。 5) これまでの研究教育の概要及び今後の研究教育の計画（本学所定様式「<u>これまでの研究教育の概要及び今後の研究教育の計画</u>」2枚以内、英語または日本語）1部 6) 本学の研究教育及び業務に携わるにあたっての抱負（A4判横書き 様式自由（英語または日本語。英語の場合は500 words、日本語の場合は1,000字程度））1通 7) 応募者の人物及び学術的能力についてよく知る人2名（ただし、本学関係者を除く。）からの推薦状（様式自由、厳封のこと） 8) 応募書（本学所定様式「<u>応募書</u>」）1通 <p>なお、以下の点にご留意ください。</p> <p>(1) 提出書類は、応募者に返却しませんのであらかじめご了承ください。</p> <p>(2) 提出書類のうち本学所定様式のもの、以下のWebサイトよりダウンロードして作成してください。</p> <p style="text-align: center;">http://www.tufs.ac.jp/other/recruit.html</p>
10. 応募期限	2016年(平成28年)11月25日(金) 必着
11. 送付先	<p>東京外国語大学教務課研究院事務室</p> <p>〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 電話 042-330-5555</p> <p>(封筒に「社会言語学」と朱書きで明記し、書留郵便または宅配便で送付してください。持込不可。)</p>
12. 選考方法	<p>(1) 選考は、書類審査及び面接により行います。</p> <p>(2) 面接は書類審査合格者を対象とし、これに係る経費は応募者の負担とします。海外在住者に対しては、スカイプ等インターネットを利用した面接を実施することもできます。</p> <p>(3) 面接の実施にあたっては、事前にシラバス等の提出をお願いする場合があります。</p> <p>(4) 面接では、模擬授業の実施をお願いする場合があります。</p> <p>(5) 面接は、12月中旬頃に実施する予定です。</p> <p>(6) 最終候補者に対しては、1月下旬頃に、本学役員による面接を実施します。</p>
13. 連絡先	<p>東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授・言語文化部門長 吉本 秀之</p> <p>E-mail : gs-jinji1605@tufs.ac.jp FAX : 042-330-5530</p> <p>(お問合せは上記宛E-mailまたはFAXでお願いします。)</p>
14. その他	<p>(1) 3. (1) 学部の担当予定科目には、旧学部（外国語学部）で担当する科目が含まれています。</p> <p>(2) 本学ホームページ「大学紹介」に掲載の「本学の目的」をご覧ください。</p> <p style="text-align: center;">http://www.tufs.ac.jp/abouttufs/mission.html</p>